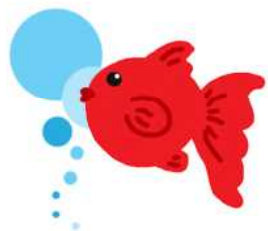


SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう



2014年
1月号

目次

虫めがね・・・・・・・・・・	2
虫めがね、外に出よう感想・・・	3
外に出よう感想・・・・・・・・・・	4
外に出よう感想、バザー募集 ・・・・・・・・・・	5
クラブ活動報告、ボランティア募集 ・・・・・・・・・・	6
実習所報告、Ryo'sエニグマルーム ・・・・・・・・・・	7
Dormitory Life（小野塚連載） ・・・・・・・・・・	8
バリアフリーよもやま話（岡本連載） ・・・・・・・・・・	9
僕の生き立ち（太田連載） スケジュール・・・・・・・・・・	10
夕会、クイズ解答・・・・・・・・・・	11
編集後記・・・・・・・・・・	12



巻頭文

暖かさをまじまじと感じられる季節になり、そろそろ夏も本格化し始めました。



夏に合わせて各地でイベントやライブ等が開かれています。お時間がある時にでも足をお運びになられてはいかがでしょうか。

春服から夏服へと衣替えの季節です。今年も暑くなると予想されるので水分はこまめに摂りましょう。また学生の皆さんはこれから始まる夏休みを心ゆくまで存分にお楽しみ下さい。それから宿題もお忘れなく。

塚田 愛基

虫めかね ～理想のデート～

今月のテーマは夢のデートと云うことらしいので、日頃夢見ている、絶対に叶う事のない夢の話を書きます。もちろん健常者で四十くらい若かったらの話ですがー。愛する人と豪華客船に乗って、世界一周の船旅をして毎夜開かれるダンスパーティに行き、七色のイブニングドレスを着て（ホ



ワイト、レッド、ピンク、グリーン、ブルー、イエロー、ブラック）ダイヤのネックレスとイヤリングを身につけて、シャンデリアの下でワルツや色々な曲で踊り、踊り疲れたら月や星の下で将来の夢や希望を語り合うことです。どう素敵でしょう。



太田 圭子



今回のテーマ
～理想のデート～

デートって果たして何でしょう？①同性と約束して会うこと。なのでしょうか、はたまた②異性と約束してプライベートで2人で会うこと。なのでしょうか？③男女数人で会うこと。なのでしょうか？、大きな意味でいくと全部ではないでしょうか。恐らくここでいう『デート』の意味は②の男女2人きりで会うことでしょう。

さて本テーマである理想のデートですが、無難に待ち合わせ5～10分前に着き、昼食（彼女が作ってきたお弁当）を食べて動物園またはウィンドウショッピングしながら時間を過ごして、夕方になったら彼女の家近くまで送って行くというコースをとりたいです。

三木 直人



虫めがね2 ～理想のデート～



みかちゃんとスカイツリーに上って手を取りたいです。
一緒に夜景を見たいです。スカイツリーを見ながらプロ
ポーズしたい
見合い相手は石田さん
見合いパーティをうちでどうかな
平成生まれの嫁さんをお願いしたい



松本恵司

外に出よう感想

第21回 障害者は外に出よう

『そうだ！京浜急行に乗ろう 途中下車の旅』

リーダーをしていただいたボランティア及び一般ボランティアの皆様、5月25日は、あがとうございました。そしてお疲れさまでした。皆様の御陰で本年度の外に出ようも無事終了することができました。今年は小規模な外に出ようになりました。今回は、減多に使うことのない京浜急行沿線にしました。特に横浜から先はあまり行かないと思うので、とても新鮮だったのではないのでしょうか。私が感じたのは、『頻繁に特急快速が来て便利な電車だな』という点です。皆さんも一日有意義な日を過ごしたのではないかと思います。来年もよろしくお願いします。

三木 直人

外に出よう構成団体

車いすと共に歩く会、東京赤坂ロータークラブ、東京神宮ライオンズクラブ、特定非営利活動法人風の子会、港区肢体不自由児(者)愛の会、港区重症心身障害児(者)を守る会、港区中途障害者会



外に出よう感想2

ボランティアに参加することを決めたとき、私は心に多少の不安を感じていました。障がい者の方への良い接しかたがはっきりと分からずにいたからです。どこまでサポートすればいいのだろう、ずっと付き添っているべきなのだろうかなどと、独りで悶々としていました。

しかし、いざ皆さんと行動を共にすると、私は自分の抱えていた悩みが徐々に小さくなっていくのに気づきました。職員の方と楽しそうにおしゃべりする様子や、目が合って会釈したときのどこか照れくさそうな表情。障がいなぞ関係ないかのようにあらわれる率直で自然な反応の数々と一人の人間としての姿がそこにあるのを見て、ああ、この方たちは私となにも変わらないのだと切に学びました。

電車の窓から景色を眺めたこと。色鮮やかな花の群れに感嘆したこと。笑顔にピースサインで写真を撮ったこと。同じ道を散歩したこと。

一緒に町へ出かけ、皆さんと過ごした時間の一つ一つが私にとって忘れられない思い出になりました。



これから先ふたたび障がい者の方と関わる機会があるならば、私はその方とできるだけ対等な関係を築きたいと思っています。常にこちらが先回りするのではなく、相手が助けを必要としたときに手を貸す、といったふうに。互いに尊重しあい、支える。当たり前に見えるようなことが何より大切であると、この活動を通じて気づかされたのですから。

明治学院大学

濱野 智恵子



私たちの班は、品川から京浜急行で横浜へ行き、シーバスに乗って十五分位の山下公園へ、ブラブラしている内にお昼になり、中華街で昼食を摂って元町から品川に戻ってきました。横浜の中華街というのは日曜に限らず、人の往来と交通量も多く段差もあるので車いすを押すのもひと苦労だったのではないかと思います。元町はブティックが多かったのと、道が（ガタガタしてかえって疲れました）車いすには不向きだな！という印象が強いです。『なぜ横浜市は道を整備しないのだろうか？』という疑問がわきます。一回車いすに乗って歩いてみるとわかります。あと横浜駅のJR乗り場までのエレベーターがなかなか来ないので、イライラしました。改札からみなとみらい線のエレベーターはすぐ来たのですが・・・特に混雑しているとき健常者は車いす使用の人を見かけたら降りて歩いて乗り場まで行って欲しいです。

N・M



外に出よう感想③

今回は明治学院大学の1DAY FOR OTHERSというボランティアの一貫として「障害者は外に出よう」という企画に参加させていただきました。何度か障害者の方々と関わる機会はありましたが、施設外で電車を使い遠くまで出かけるのは初めてのことで、最初の方は少しばかり緊張していました。そのためか電車の中ではこちらから話しかけることができず、あまりコミュニケーションがとれませんでした。そんななかスタッフの方やボランティアの方々は上手にコミュニケーションをとっており、経験値の差を感じました。

久里浜に着き、花の国という公園まで歩いて行きました。時間が経ち、緊張もいくらかほぐれ、昼食時には食事のお手伝いをさせていただきながら、少しずつ会話ができるようになりました。おいしそうに食べている障害者の方を見て、いつもと違う場所で食べることは一層おいしさが増すのかなと思い、私も嬉しくなりました。昼食後、ポピーを見ながら公園内を散策し、一緒に写真を撮りましたが、皆さんとても良い表情をされていて、私にとっても思い出の一枚となりました。

このボランティアを通して、スタッフさんや他のボランティアの方々との経験の差を痛感し、これからはより上手なコミュニケーションの取り方を学び、積極的に障害者の方々と関わっていきたいと思いました。また今回、私自身がとても楽しませてもらったので、今後このような活動をより多くの人に勧めていき、一人でも多くの人にボランティアの楽しさを共感してもらいたいと思います。

明治学院大学 永洞あづさ

☆バザー品募集☆

十月に行われる区民祭りで売る為の文庫本やバザー品（衣類含め）を募集しています。

壊れているものや、汚れ・落丁等が目立つ場合はご遠慮ください。

※送料は申し訳ございませんが、自己負担でお願い致します。

※港区内の方はご連絡頂ければ、要相談で取りに伺います。



〒108-0075
東京都港区港南1-1-27
カナルサイド高浜3階
TEL 03(3474)9674
FAX 03(3474)9213

よろしくお願いします！

クラブ活動についての話し合い

五月十日、事務局長を交えて、今後のクラブ活動をどうすべきか話し合いました。

まず各クラブがどのような活動をしているのか、他のクラブに移動したい人がいるのか、それから職員のクラブ活動の配置を見直し、それぞれの改善点を見つけていくことになりました。

そして五月三十一日に、クラブ活動が予定通り開かれました。

僕は前半仕事をしあと、後半は読書クラブに参加して、かみさんと一緒に読書を楽しんでいました。



太田 稔

クラブ
活動報告



ボランティア募集

日頃から、大変お世話になっております。さて、四年前から毎月第四土曜日又は第五土曜日に、クラブ活動を行っています。料理クラブやパソコンクラブ、運動クラブなど、メンバーの趣味を活かした活動をしています。最近クラブ全体のボランティアが少なくなってきたので、改めてボランティアを募集したいと思います。お問い合わせは・・・

風の子会 高浜生活実習所

TEL 03 (3474) 9674

FAX 03 (3474) 9213



お待ちしております！

5月7日（水） 風の子会で運営委員会がありました。僕は田中さんと議長をやることに決まりました。6月の総会で司会をやりました。頑張りました。



5月25日（日） 外へ出ようがありました。僕は石神さんと田中さんと一緒に班でした。

柳川 敬事

実習所報告

Ryo's エニグマルーム

ジョイントナンプレ

縦列及び横列の九マスに1～9を一つずつ入れるのだが、マス同士が棒（『一』）で繋がれている場合は連続した数を（例：5のマスと繋がっているマスに入る数は4か6）。繋がれていない場合は必ず連続していない数を入れる

		-			8	-			
		2				5		-	
	1		8				5		
9			-			-	6		
			-			-		-	
		7					-		8
	6	-			-	9	-	3	
		1				8		-	
		-		5	-				

わたるのドミトリライフ

【ドミトリとは英語の dormitory つまり寮という意味】

第64話 トミ先輩泊まる

確か、僕がアパートに住み始めた年だったと思う。寮生活2年目の年に同じ部屋で生活した同輩のウエが結婚した。ウエは、1年の頃にトミ先輩の部屋に入り浸っていた仲間だ。ウエとイチ、それにあと何人かの寮生達とはトミ先輩を通して親しくなれたような気がする。具体的に何かをしてくれたわけではない。トミ先輩という存在が、仲間を作る機会として欠かせなかったのだ。

この年にはトミ先輩は神戸に帰っていたが、ウエの結婚祝いに駆けつけてくれた。町田駅近くの居酒屋で開かれた2次会には寮生やウエの友人が2、30人集まった。卒業した同輩達も何人か来て、同窓会のような雰囲気となっていた。トミ先輩だけでなくケンジ先輩も山形から来て、二人で盛り上がっていたので僕も紛れ込んだりした。3次会でカラオケボックスに行き、みんなで夜通し歌い明かした。

3次会がお開きになったのが明け方過ぎ、ホテルを探して泊まるのが面倒なトミ先輩は僕の部屋に泊まった。昼過ぎころ二人してもそそと起き始める「昼ですね」「おう」「どうします?」「ドライブ行くか」そんなふうにしてドライブは決まった。トミ先輩が車を借りてくる間に身支度を終え、車が戻ってくるとすぐに助手席に乗り込む。「どこへ行きます?」「そやな。とりあえず東へ行こか」東名から首都高を乗り継ぎ、千葉方面にレンタカーを走らせる。

「新しくできた橋、通ってみるか」そのころちょうどアクアラインができたばかりだったので、行ってみることにした。首都高の湾岸線を経てアクアラインに出る。車窓に視線を置きつつ、トミ先輩が寮にいた頃はこんなふうにドライブによく連れて行ってもらったなと思い出しながら、長いトンネルを通り抜けると東京湾が視界の左右に広がっている。「すげ」「壮観やな」互いに感想を口にしながら橋を渡りきる。

トミ先輩のドライブは、ひたすら走りまくるドライブだ。どこかに立ち寄るわけでもなく、風景を愛でるわけでもなく、ショップで買い物するわけでもない。本当にドライブなのだ。運転しながらいろんな話をする。近況だったり、先の話だ。僕の卒業に向かう姿勢について厳しい指摘をしてくれたり、神戸に遊びに来いと言ってくれたり、励ましと説教を交互にしてくれた。僕はその一言一言を胸に刻みながら、たまに冗談も交えつつ、更に車は道を進み続けた。

特にあてもなく千葉を走り続け、日が傾いてきたので鶴川に戻ることにする。アクアラインは料金が高いので避け、湾岸線を経由する。渋滞をやり過ごしながら首都高を抜け、東名を走って鶴川に着く。近くの焼き肉屋で飲みながら食べ、アパートに帰ってからまた飲み直した。そして翌日、朝早くにトミ先輩は神戸に帰っていった。

僕が大学を卒業してすぐの頃、トミ先輩に会いに神戸に行ったことがある。そのときは、なんだかわからないけれどトミ先輩宅に2週間近く滞在してしまった。こんなふうに、僕が泊まりに行ったり、トミ先輩が泊まりに来たりという関係は、卒業して15年以上経った今でもずっと続いている。もしかしたら、このときトミ先輩が泊まったのが最初の“お泊まり”だったのかもしれない。

～ 第65話へつづく ～

風の子便り連載

岡本 明

バリアフリーよもやま話 第31回 「障害のある政治家」

「Nothing About Us Without Us」（私たちのことを、私たち抜きに決めないで）」というのはアメリカの自立生活運動のスローガンです。また、自らも筋委縮症患者で、障害のある人主体の地域リハビリテーション分野の第一人者、ボストン大学のデビッド・ワーナー教授の著書のタイトルでもあります。障害のある人についてのいろいろな法律や制度を、当事者抜きで勝手に決めないでほしい、ということです。



日本にも「障害者基本法」、「障害者総合支援法」などなど障害のある人を支援するためのたくさんの法律があります。ご承知のようにこれらの法律を作るのは国会です。つまり国会議員の間で決められます。もちろん法律案を作るときには障害のある人も入った委員会などで検討されますが、決定は国会議員の投票です。では現在の国会議員の中に障害のある人は何人いるのでしょうか。答えは私の知る限りで

は、内部障害（血友病治療の非加熱血液製剤でヒト免疫不全ウイルスに感染）の川田龍平参議院議員一人だけです（障害のあるお子さんをもつ野田聖子議員のような方は何人かおられますが）。

過去にも何人か障害のある国会議員がいました。有名なところではまず、第8、17代総理大臣、早稲田大学創立者の大隈重信。外務大臣のときに爆弾によるテロで右足を切断し、義足使っていました。52、53、54代総理大臣の鳩山一郎は首相になる直前に脳出血で車いす利用になりました。小泉内閣のときの郵政大臣、八代英太（本名 前島英三郎）は、タレント時代に舞台下に転落して脊髄損傷で下半身不随となり、車いす生活になりました。後に参議院議員となり、福祉政策の専門家として活躍しました。

高木正年は日本初の視覚障害の衆議院議員です。1890年の第1回総選挙で当選し、その後、緑内障のために失明しましたが、ずっと政治家として活躍しました。視覚障害の国会議員の2人目は1989年の参議院選挙で当選した堀利和で、強度の弱視でした。

海外では、アメリカの第32代大統領、フランクリン・ルーズベルトはポリオのために下半身が麻痺し車いすを使っていました。彼は車いすの姿をマスコミに見られるのを非常に嫌ったため、国民はそのことをほとんど知らなかったそうです。ワシントンに車いす姿のルーズベルトの銅像が立てられたのは2001年です。

イギリスの首相だったサー・ウィンストン・チャーチルは首相在任中に脳梗塞発作で会話が不自由となり、以後は車いすが必要となりました。第2次大戦末期、チャーチルは負傷した兵士のために、ロンドンのストーク・マンデビル病院内に脊髄損傷科を開設しました。ここではスポーツを治療に取り入れる方法を用いて、車いすの人のアーチェリー大会をロンドンオリンピックに合わせて開催しました。これが現在のパラリンピックの始まりです。

国会議員の定数は全部で722人です。日本では障害のある人は全人口の約5%とされています。国会議員も5%（36人）とまではいなくても、政治の世界にももう少し障害のある人が増えて、当事者として自分たちのことを決めていくようになるといいですね。

なお、インターネットなどでは、〇〇国会議員や有名人の△△は発達障害だというような情報が載っていることがあります。しかしこれらはきちんとした医学的診断に基づいていないものが多く、面白おかしく書かれているので、注意が必要です。



僕の生い立ち

第三十一話

さて結婚式が始まりました。「新郎・新婦入場」僕はあがつてしまい式中のことは全然覚えていませんが、たった一つだけ覚えているのは、式が始まって指輪の交換になったとき、緊張のため指輪を落としてしまったことです。これには出席者も笑うやら驚くやらちよつとした一幕でした。

太田 稔





スケジュール

- 7月 5日（土）歌と踊りの集い
- 8月 2日（土）暑気払い
- 8月13日（水）～8月18日（月）☆☆☆夏休み☆☆☆
- 9月 6日（土）・7日（日）(^o^)風の子会一泊旅行(^o^)



夕会便り

5月は3回、夕会が開かれた。1回目はクラブ活動について。この1年ほど、今のパターンでクラブ活動が行われてきたが、各班どのようにクラブを過ごしてきたのか、メンバー一人一人に意見を聞いてみた。感想を集約した上で、実行委員が今後の活動に活かしていく。

2回目はうたとおどりについて。今年も風の子は劇を演じることになったので、メンバーの配役決めを行った。今年の劇は「毒リンゴ殺人事件」。白雪姫をモチーフにしたコメディタッチのサスペンスドラマだ。どんな出来になるかは本番を見てのお楽しみ。



3回目は7月に催される港特別支援学校の夏祭りに出店するので参加者を募った。7月は猛暑が予想されるので熱中症対策は必須である。



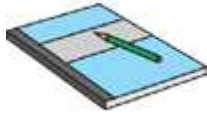
小野塚 航



クイズの答え

6	3	—	4	1	5	8	—	7	9	2	
7	4		2	6	1	3		5	8	—	9
4	1		6	8	2	7		9	5		3
9	2		8	—	7	3		5	—	6	
8	5		3	—	4	9		1	—	2	
5	9		7	3	6	4		1	—	2	
1	6	—	5	2	8	—	9	4	—	3	
3	7		1	9	4	2		8	6	—	5
2	8	—	9	5	7	—	6	3	1		4

ドミトリーライフが佳境に入っている。寮を出てひとり暮らしを始めたところまで話が進んだのだから当然といえば当然か。7年以上書き続けて、ようやくゴールが見えてきた。あとは、終わりをいかにうまくまとめられるかだ。落とし所は見えている。問題は、そこにちゃんと落とし込めるかだ。一応、年内には完結を目指している。



小野塚 航

編集後記

僕の父方の祖母は女学校時代に、歴史上の人物でもあり、僕の尊敬する人物でもある、ヘレンケラーさんに会って会話をしたり、記念写真を一緒に写したりしたことがあると父から聞かされました。そのきっかけは、ヘレンケラーさんが全盲の岩橋武夫さんからの要請を受け、来日したころ僕の祖母と出会ったそうです。皆さんもご存知かと思いますが、ヘレンケラーさんは視覚、聴覚、言語の三重苦で、家庭教師のサリバン先生と出会い厳しい教育を受けて育ちました。僕の尊敬する人物なので、祖母とまさか繋がりがあったとは思ってもいませんでした。僕は、そんな祖母を尊敬しています。

田中 聡



日本の近代文化の先駆けだけではなく、絹産業の礎となった群馬県の富岡製糸場が『世界文化遺産』に勧告されたことは皆さんニュースでご存知だと思います。材料となるマユ・鉾石が豊富に採れるということで選ばれ、明治5年に建設されることになりました。フランス人技師と日本人技師の融合によって外観はモダンな造りで、中の機械は日本人の体格に合うように造られています。昨年も和食が無形文化遺産に登録されたばかりなのに、ここ最近日本文化が世界に認められて大変悦ばしいです。

三木 直人



ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ～定価40円～

企画メンバー
和幸右松田佐太石
栗田本村久田神
頭間一
太高磨恵亮
郎史子司彦庸稔郎

吉柳三塚田小太
田川木田中野田
塚

久敬直愛圭
代事人基聡航子

編集人：【高浜生活実習所】
生活介護、就労継続支援B型

〒108-0075
東京都港区港南1-1-27 カナルサイド高浜3階
TEL 03(3474)9674 FAX 03(3474)9213

ブログ：<http://kazenokokai.blogspot.com>

発行人：障害者団体定期刊行物協会
東京都世田谷区砧6-26-21

